

総務部長 決裁		役務等支出負担行為要求書								調達要求 番号	特演雑 1	科 項 目 目 細分	防衛力基盤強化推進費 教育訓練費 教育訓練演習費（教訓・雑役）
要 求 欄										年 月 日		調 達 欄	
会 計 課					関係課 (室)	要 求 元				室 長	補 佐	係 長	係
課 長	室 長	補 佐	係 長	係		課 長 等	補 佐	供用官	係				
										契約方式	一般 指 随 意	根拠 法令	会計法第29の3 第 項 予決令第 条第 項第 号
行 為 名 称		算 出 内 訳		時 期、 場 所、 人 員、 その他									
風観測装置 借上		1式		仕様書のとおり					選 定 業 者	契 約 条 件		契 約 条 件	
予 定 価 格	総 額		算 出 の 基 礎					円					
総 額									調達説明 日 時		年 月 日 時 分		
備考								入札日時		年 月 日 時 分			
	課室名	応用科学群地球海洋学科	要求者氏名	西 曉史	電話番号	3320							

仕 様 書		
		調達要求番号
		特演雑 1
品 名	数 量	備 考
風観測装置 借上	1 式	

1 総 則

(1) 適用範囲

本仕様書は、風観測装置 借上（以下、「本役務」という。）について適用する。

2 役務の内容

(1) 役務の概要

本仕様書に規定する性能を有する風観測装置を本仕様書にて定める期間貸し出しを行うこと。

(2) 役務に関する要求

契約相手方は、以下に定める内容に基づき、風観測装置の貸し出しを行うこと。

ア 性 能

- (ア) レーザー光を発射して大気中のエアロゾルからの反射光を受信し、ドップラー効果による光の周波数の変移を観測することで、観測対象の相対的な移動速度と変位を観測できること。
- (イ) 仰角方向スキャン、方位方向スキャン、鉛直風況プロファイルスキャン、方位固定スキャンのすべてに対応できること。
- (ウ) 仰角方向スキャンの探知角度が -19° ～ 199° より大きく、方位方向スキャンの探知角度が 0° ～ 360° より大きく、かつスキャン時の走査角度分解能が 0.01° 以下であること。
- (エ) 計測における観測方位を厳密に精査するために、ハードターゲットを可視化できること。
- (オ) 最大探知範囲が 10 km 以上であり、その時の距離分解能が 200 m 以下であること。
- (カ) 観測できる最大の視線風速の絶対値が 30 m/s 以上であること。
- (キ) 視線風速を 0.1 m/s 以下の精度で観測できること。
- (ク) その精度に関して、論文等での報告件数が 5 件以上あり、第三者によって検証されていること。
- (ケ) レンジオーバーラップ機能（物理的な距離分解能より細かいデータ取得・保存する機能）を有すること。
- (コ) 外気温 -30°C ～ $+45^{\circ}\text{C}$ の範囲で動作し、商用 100V 50Hz の電源で使用でき、かつ本体重量が 250 kg を超えないこと。
- (セ) 機材のデータの保存容量が 1 TB 以上であること。

(シ) データ出力形式が地理空間情報の国際規格である NetCDF であること。

イ その他

(7) 設置場所への機材の搬入、開梱、設置、および、観測終了後の機材の撤去を行うこと。

(4) 本役務に必要な消耗品等は、契約相手方が準備すること。

(3) 期 間

2025年12月1日から2026年3月19日までのうち、連続する3週間以上の期間。ただし、設置および撤去期間は上記期間に含まないこと。

3 設置場所

防衛大学校総合実験棟E棟屋上（エレベーター有；耐荷重1000kg）

4 検 査

検査は、官側が定める監督及び検査実施要領により実施する。

5 その他

(1) 本仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議すること。

(2) 仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしてはならない。作業で知り得た内容も同様とする。